

Monthly Letter



地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(平成27年度～平成31年度)
『地域創生の担い手を育み活気あふれるふくいを創造する5大学連携事業』
福井大学・福井県立大学・福井工業大学・仁愛大学・敦賀市立看護大学

特色 国際・
地域分野WG

大学の枠を超えた留学生との交流企画を学生が実施

4月30日に福井大学 文京キャンパスのグローバル・ハブで福井大学 語学センターと福井県立大学ワールドカフェの学生スタッフによる初の合同イベント『Welcome to Fukui!』を開催しました。昨年12月から計画されていたもので、COC+特色人材育成部会は両大学の学生たちによるこの自主的イベントの実施をサポートしました。

当日は、両大学の留学生と日本人学生のほかに、仁愛大学の学生2名も加わり、さらには子供連れの一一般市民の方も加わって総勢60人余りが集うことになり、大学の垣根を越えて交流を広げました。グループを作ってクイズや伝言ゲームで楽しみ、クイズでは福井へ来たばかりの留学生や日本人学生に役立つ知識や、福井を知ることができる情報も紹介されました。今後もこの種の企画が継続・拡大することを期待し、COC+特色人材育成部会としてもできる限りのサポートを継続していく考えです。

(特色人材育成部会 国際・地域分野ワーキング長
月原敏博先生より寄稿いただきました。)



イベントの様子

特色人材
育成部会

COC+特色人材育成部会全体会を開催

5月12日に福井工業大学にて「COC+特色人材育成部会全体会」を開催しました。福井大学岩井副学長、中田副学長、舟木コーディネーターからCOC+事業の現状について説明があった後、羽木部会長から部会の今後の活動についていくつかの提案があるとともに、各WGでの検討が行われました。

その結果、この部会における活動を広く市民の方にとって頂くために、活動報告発表会を9月に開催することになりました。

また今年度は、(1)原子力人材育成のための「学生とシニアの対話」や学生主導の「嶺南地域での原子力施設見学会」を継続するとともに、「Fスクエアでの授業を通じた「原子力の教育」、(2)各大学で行われている教員の地域貢献活動の支援や、自治体の施策と連携した「スポーツ行事の開催」、(3)地域企業と連携した「ふくいブランド商品の開発」、(4)3大学の学生で開催されたワールドカフェなどを通じた「県内大学に在籍する留学生の交流活動支援」、(5)看護人材の県内定着を目指した「福井大学・福井県立大学・敦賀市立看護大学の3大学連携」などが部会の活動として行われます。

皆様のご支援ご協力をお願い致します。

(福井工業大学地域連携研究推進センター長
羽木秀樹先生より寄稿いただきました。)



全体会の様子

学生必読

シリーズ「ふくい地域創生士」

4月に1、2、3年生を対象に「ふくい地域創生士」の認定に向けて各大学で説明を行いました。早いものでもう6月。申請受付の一番早い大学(福井工業大学)では、9月から申請受付を開始します。

みなさん、必要な申請書は手に入れましたか？
申請書はこちらからも入手できます→



【ちょっこし耳よりなお話し】

ある学生からの質問です。

Q:「この認定制度に挑戦するのは有料なんですか？」

A:「お金はかかりません。地域で活躍するという情熱！があれば、学生はだれでも挑戦できますよ」



舟木コーディネーター

平成29年度前期 COC+開講授業風景をご紹介します！

火曜4限「マネジメント入門」福井大学 国際地域学部 中村 友哉先生よりご紹介いただきました。

この春からスタートした「マネジメント入門」講義では、組織がいかにして成果を上げるのかというマネジメントの課題について、戦略や組織、人材といった様々な角度から議論を進めていきます。理系や文系、社会人の方が混じるクラスで、今後皆で議論を重ねてマネジメントについての理解を深めていきます。「マネジメント」や「経営」というと縁遠く感じる受講生も多いはずですが、意外に身近な課題の解決のためにマネジメントの視点が使われていたり、マネジメントの考え方が必要になる場面があります。講義では身近な事例を多くとり上げ、その背後に隠れている論理を探っていきます。また、福井の製造業はかなり早い時期からグローバルに事業展開を行っていました。近年大きなテーマとなっているグローバル化と地域との結びつきやその可能性についても、受講生の皆さんと「マネジメント」という視点から考えていきたいと思っています。受講生にとって「マネジメント」の考え方が思考の際の有益な道具となるよう、深く議論をしながら講義を進めていく予定です。

学生の声

- ・マネジメントについて、興味が持てた。(福井大学生)
- ・経営学の知識を、具体的な店舗の例も含めて説明してくれたので、よくわかった。(福井大学生)
- ・競争におけるマネジメントの考え方について、知ることができた。(福井工業大学生)

<COC+開講科目(@Fスクエア)についてのアンケートより抜粋>



福井県副知事と各大学副学長などによる意見交換会を開催

5月18日に福井県副知事、総務部長と県内5大学の副学長による学生の地元定着に関する意見交換会が行われました。意見交換の中で、(1)平成29年3月時点での定着状況は昨年比増加したものの、計画比では未達であったこと、(2)平成29年度の県が行う地域人材育成支援事業・連携研究推進事業については、ほぼ昨年通りの規模で実施されること、(3)COC+事業における平成29年度のFスクエアでの授業内容・履修状況や平成30年3月に「ふくい地域創生士」が初めて認定される予定であること等の報告がなされ、本年度の目標達成に向けて活発な議論が行われました。

7月1日COC/COC+シンポジウム 締切迫る

5月号でご案内しましたCOC/COC+シンポジウムの参加申込みを現在、受け付けております。このシンポジウムは、地方創生を進める中で若者の地元定着化が喫緊の課題となっており、昨今の就職の「売り手市場」の中で、地元企業の採用状況は益々厳しくなっている現状を踏まえ、開催に至りました。今一度、採用する側にとって「採用とはなにか。どう対処していけば良いのか」を考え、地域全体で採用力を向上させる取り組みのきっかけとなることを期待しています。多くの方のご参加をお待ちしております。

【開催日時】 7月1日 14:00~17:00(受付 13:30~)

【開催場所】 福井大学文京キャンパス 総合研究棟 I 13階大会議室

○基調講演:「今、求められる『採用力』~神は細部に宿る~

【講演者】横浜国立大学大学院国際社会科学研究院 服部泰宏准教授

○パネルディスカッション:「新たなステージにきた採用現場」

【パネリスト】横浜国立大学大学院国際社会科学研究院准教授 服部泰宏氏

株式会社松浦機械製作所 管理本部主事 上村誠氏

株式会社タッセイ 代表取締役副社長 田中陽介氏

シナジー経営株式会社 代表取締役 北出慎吾氏(福井商工会議所 青年部会長)

福井大学 キャリア支援室長 大橋祐之

【司会・進行】福井大学 参与 COC+推進コーディネーター 舟木幸雄

※詳細及び申込みはこちらよりご確認下さい。→<http://www.allfukui-cocp.jp/event/entry-99.html>



服部泰宏准教授



編集後記

新緑の季節が過ぎ、梅雨がもう、そこまで来ています。私たちCOC+事務局の大きな窓には、春は新緑、夏はまぶしい太陽と入道雲、秋は銀杏並木、冬は白銀の世界が、信じられないくらい美しく映ります。COC+事務局でたくさんの経験ができたからこそ、見えてきた“自分が挑戦したいこと”に向かって、6月末にCOC+事務局から旅立つことになりました。この窓から見える景色とともに、メンバーと過ごした時間や、COC+で経験できたことは、一生の財産です。心より感謝しております。

今後とも、COC+事務局を何卒、よろしくお願いいたします。(久保)

【発行者】福井大学総合戦略部門COC推進室

〒910-8507 福井市文京3丁目9番1号 Tel: 0776-27-9945 E-mail: coc-p@ml.u-fukui.ac.jp